

にぎわい、

北海道版

日本海にぎわい・交流海道ネットワーク通信

会員だより



北海道奥尻町 「なべつる祭」開催

今年は **27日(土)・28日(日)** 開催!

なべつる祭開催!

昨年8月27日(土)、28日(日)に奥尻町3大祭のひとつとなっている「なべつる祭」が、奥尻港内の特設会場で開催されました。

奥尻町には、「さい かわまつり 賽の河祭」、「むろつまつり 室津祭」、「なべつる祭」の祭があり、地元では「奥尻3大祭」として親しまれています。

なべつる祭は、歴史ある他の祭とちがい、地元青年団有志が昭和47年に立ち上げた新しい祭です。

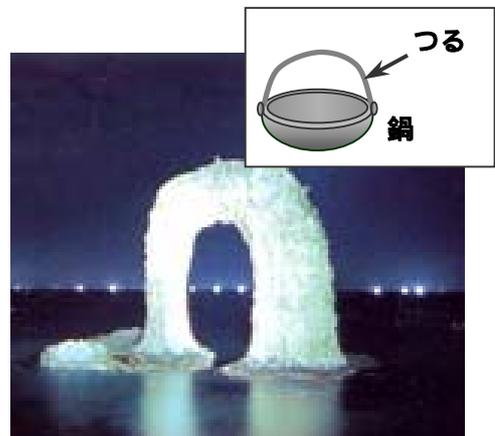
今年も来る8月27日(土)、28日(日)に開催いたしますので、昨年の内容をご紹介します。



なべつる祭特設会場

“なべつる”ってなに?

奥尻町には、鍋釣岩(なべつるいわ)という岩があります。この岩は、中央部分が風浪により自然侵食されたため、鍋の「つる」のような形をしていることから「なべつる岩」と呼ばれています。祭の名前の由来は、「初めに行なった場所がなべつる岩の海岸だったから」ということで、有志の間でなんと



奥尻町の鍋釣岩(なべつる岩)

なく決まったようです。

現在、なべつる岩は、奥尻町の観光シンボルとして親しまれています。

なべつる祭と阪神・淡路大震災

祭りは、奥尻折漁太鼓の勇壮な演奏で幕を開け、航空自衛隊北部航空音楽隊の吹奏演奏、恒例のダーツゲーム、綱引き大会などの行事が開催され、地元住民や観光客などでにぎわいました。

また、祭には、奥尻町と同様、平成7年1月に起きた阪神・淡路大震災という痛ましい地震災害を経験した兵庫県淡路市の方々も参加しました。

淡路市との交流は、震災が起きた際に、奥尻町の職員が医療ボランティアとして被災地の淡路市(当時北淡町)へ応援に行ったことがきっかけです。震災以降、両町で幾度かの交流が続き、平成8年3月に奥尻町と淡路市とで友好姉妹町が締結されました。

今では恒例となっている淡路市特産品展示販売会では、淡路市の特産品、ブドウやちりめんが完売するなど好評な売れ行きをみせていました。

2日間続いた祭には約1,500人の方々が訪れ、なべつる祭は盛況のまま閉幕しました。

いまだ記憶に新しい南西沖地震から、今年で13年を過ぎ、奥尻町には明るい表情が戻っています。

今年も来る8月26日(土)27日(日)になべつる祭を開催します。

祭のほか、各種イベントなどを開催いたしますので、潮風薫る離島ならではの素晴らしい環境と、豊かな水産資源に恵まれた奥尻町へ、是非お越し願います。



航空自衛隊北部航空音楽隊の吹奏演奏



ダーツゲーム



綱引き大会



淡路市特産品展示販売会

奥尻町イベント情報

奥尻島歓迎キャンペーン

奥尻島歓迎キャンペーンとは...

6m以上の観光等目的バスの奥尻発(復路)航送料がお得になります!!

奥尻発の復路料金が無料(10割補助)となります。

但し、7・8月は6割補助となりますので、一部お客様の負担が発生いたします。

(但し、奥尻島内の宿泊施設をご利用の場合のみです。日帰り及びキャンプは対象外となります。)



就航船「アヴローラおくしり」



奥尻島歓迎キャンペーン事業とは、6m以上の観光目的等バスで、奥尻町の旅館・民宿などの宿泊施設に宿泊した場合、奥尻発(復路)のフェリー航送料がお得になるという事業です。

申請書は東日本海フェリー(株)江差支店及び瀬棚営業所窓口で乗船手続きの際に配布いたします。また、奥尻町のホームページでもダウンロードできます。

申請書はお帰りの際、東日本海フェリー(株)奥尻支店窓口で乗船手続きの際、必要事項を記入の上、提出してください。

詳しくは奥尻町のホームページをご覧ください。

【奥尻町ホームページ】<http://www.town.okushiri.lg.jp/>

編集・問い合わせ先

日本海にぎわい・交流海道ネットワーク 事務局

国土交通省 北海道開発局 港湾空港部 港湾計画課 調査係内

Tel : 011-709-2311 (内線5617)

Fax : 011-709-2147

E-Mail : katou-t22am@hkd.mlit.go.jp